

広報

ふじかわ



8月号

●昭和63年8月5日発行 No.325

町のメモ

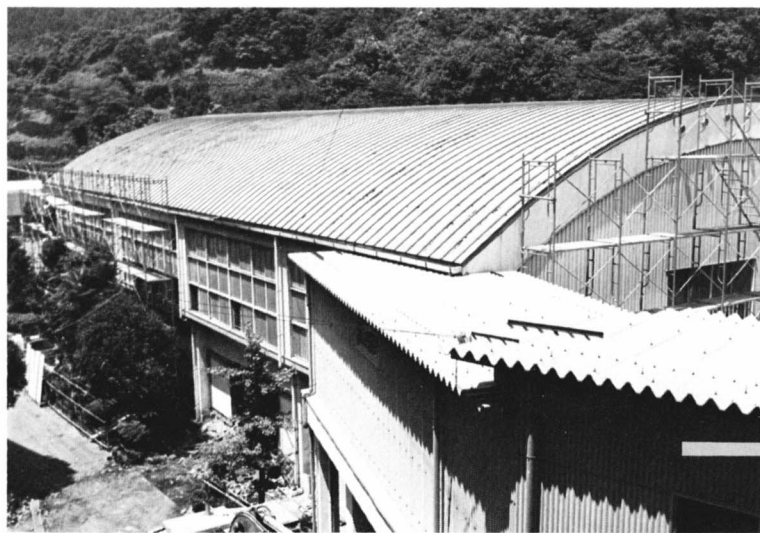
昭和63年8月1日現在	
人口	17,023人
増減	-19人
男	8,386人
女	8,637人
世帯数	4,487世帯
面積	31.09km ²

富士川町 企画調整課 ☎81-1111
〒421-33 富士川町岩瀬 121



みんなのチームワークで
何回跳べるかな
(第二中学校縄跳び大会)

町のことしの目標 「健康な心とからだで住みよい町に」



大規模改造工事

国の補助事業で行う工事で、補助率は1/3。
学校建物の損耗、機能低下の部分に対する復旧や、用途変更に伴う改装等の大規模改修により、教育環境の改善、円滑な義務教育を実施するとともに、建物の耐久性を確保することを目的としている。

2学期からの授業が楽しみ

杉山和彦くん
(6年)



6年間、親しんできた体育館が新しくなると聞くと、何か複雑な気持ちになります。しかし、床に引かれたラインが見にくく、ドアや窓も力を入れないと開かないので、苦労します。新しい体育館になれば、掃除をするにも気持ちがよく、早く2学期になって使ってみたい。

すがすがしい気持ちに

斉藤智美さん
(6年)



この体育館は、私が生まれる前に建てられ、二十年が過ぎていて聞いて、びっくりしました。朝、体育館の窓をあける時、あかない窓があるので、新しい体育館になれば、すがすがしい気持ちで窓をあけることができます。また、体育の授業でのマット・跳び箱などが楽しみになります。

この体育館の大規模改造には次のような工事が行われます。

照明も明るくなります

児童が運動すると、床がブカブカして危険性も高く、暗幕なども古くなり、窓枠も鉄なのでサビがでています。
このように、全体的な老朽化が目立ち、学校全体で、この体育館の改修を待ち望んでいて、今回、総事業費五千八百六十万円で行われます。

この体育館の大規模改造には次のような工事が行われます。また、下のフロアから二階の窓を開

窓枠をアルミサッシに

スチール(鉄)のサッシをアルミに変えます。レール部分にサビがでて、開かない窓もあるので、開閉が容易にできるようにになります。また、下のフロアから二階の窓を開

るようになります。
備品関係でも、暗幕・緞帳等も新しくなり、使いやす機能的な体育館に生まれ変わることになります。

全面的塗装の塗り替え

屋根・外壁・天井等、すべて塗り替えられます。
○照明
十基の照明を十二基にするので、フロアも明るくなります。また、この照明に昇降装置をつけるので、電球の取り替えも、フロアでできるようになります。

けることもできます。



新しい

第1小学校体育館、大規模改造工事

町では、町内における四校の小・中学校の耐震補強工事を昭和五十八年から始め、昨年の第二中学校ですべて完了し、りっぱな校舎に生まれ変わっています。そして今年度は、第一小学校体育館の大規模改造工事が、七月十五日から始まりました。今月号では、この新しくなる体育館について紹介します。

二十年の歳月に老朽化が進む

今回、大規模改造工事が行われている体育館は、鉄筋平家建一部二階建、総事業費二千六百万円で、昭和四十三年三月に完成しました。内部の広さは八百九十八平方メートル、バレーコートが一面、バトミントンのコートなら二面取れる広さがあります。

この施設は、第一小学校の体育館兼講堂として使われてきたほか、町民のみなさんの体力の向上のため、婦人バレーボールの拠点として活用されてきた。

れたり、成人式の会場や選挙の開票所など、二十年の間に色々な歴史を刻んできました。しかし、二十年の歳月に、近年、外部塗装がはがれたり、床板のいたみが目立つため、施設整備と機能面での大規模改造が必要となりました。

工事期間は、七月十五日から八月三十日まで。夏休み期間に集中的に工事を行い、九月一日からの授業等に支障がないようにしました。
これで、昭和五十八年から始まった学校施設の耐震補強

待ち望まれた体育館の改修

児童が体育館を使用する頻度が多いのは、つゆの時期と雨天の時です。しかし、基礎は木造なので腐食が激しく、を中心とした工事も、すべて完了します。



体育館での授業が楽しみ



第2小学校6年
尾崎知子さん

一番楽しみなことは

ぼくが、夏休みで一番楽しみにしているのは、大北町の子ども会で妙松寺に泊まることです。これは、きもだめしやパーベキュ、お寺の一日の過ごし方などを教えてもらったり、朝、かねを鳴らしたり、お経を

読んだり、楽しいことがいっぱいあります。毎年、きもだめしはしていますが、子ども会全員で泊まるのは、初めての試みで、みんな楽しみにしています。ぼくが、この妙松寺に泊まることで、一番の楽しみは、きもだめしです。去年、カセットに仕上げの効果音を録音し、みんなを驚かせておもしろかったので、今年もいろんなアイデアを考えています。こんなに楽しみがいっぱいのことだから、いい思い出にしたいです。



第1小学校6年
小沢恭子さん

自分で作る夏休み

「続けよう、自分の夏休み。これは先生からのアドバイスです。私が毎日、続けていきたいことは、勉強と運動。どっちにしたらいいのだろうか。あきつぼいの私にとっては、大きな悩みの「タネ」である。ひまな日って、わりとあ

るもの。そんな時、何をやるか問題である。やることって、けっこう見つけるもの。運動や部屋の掃除など。結局、見通しをもつことです。ぼんやりしていたら、何も見つからない。自分が、今、何をしなければならぬのかを、じっくり考え、意識して、すごしたいと思う。小学校最後の夏休みになるんだから、元気に、楽しく、せいっぱい毎日をごしたい。

太陽いっぱい 夏だから..



「ぼくが泳ぐから見てて！」



第1小学校6年
篤史くん

ぼくの夏休み

今年の夏休みは「何でも

集中してやる」ということが目標です。毎年、始めはがんばりますが、後になるといやになって、だらけてしまいます。「早く宿題を終わらせて、遊ぼう」と思っで、やり始めるのに、すぐにやめて、遊びたくなくなって

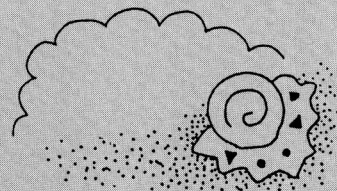


第2小学校6年
尾崎知子さん

日記をつける習慣を

私は夏休み中、三日に一回ぐらの割合で、日記を書くことを目標にしています。今までにも日記をつけていましたが、気がついた時や楽しいことがあった時に書いたりして、定期的にはつけていませんでした。内容も、あったことをその

まま書いたりしていました。しかし、この夏休みにつける日記は、このような日記ではなく、一日を振り返って、その日の反省や自分の意見を書いたり、後になって私の財産になるような日記を書きたいと思っています。そうすれば、文を書く時も少しは慣れて、楽しく書けるようになるかもしれません。私は、あきつぼいので、続けられるか心配です。けど、そんな心をおさえ、がんばります。



吉田正伸さん
(四十九町)

私と子どもたちの夏休み

今年の七月、少年野球クラブ「イーグルス」が結成されました。町の体協ソフトボール部の方がコーチを引受けて下さり、早々に野球好きの少年達が二十二名集まりました。私も息子に、

たくさん友だちといっしょに、安全な広い場所で、思う存分、野球をさせてやりたいと思っていましたので、ちょうどいい機会でした。子どもたちは、河川敷グラウンドでのびのびと練習を開始しています。クラブの結成に、三つの目標があります。第一に、友達と助け合い、協力して競い合いながら得られる友情(フレンドシップ)。第二に、広いグラウンド、青い空の下で身体を動かして、大きな声を出すことで、闘志あふれる子どもに育てたい。第三に、ルールを守り、野球を楽しむスポーツマン・シップ(フェア・プレイ)です。この夏休みは、野球を通して子どもたちの自主性と協調性を育て、「イーグルス」をすばらしいチームに育てるためのスタートです。



せみの鳴き声にさそわれて

好評だった

静岡県立大学夏期公開講座

富士川町文化事業振興会（常葉雅文会長）は、七月十九日から三十日にかけての十日間、初めての試みとして、静岡県立大学の後援を得て「静岡県立大学夏期公開講座」を開催しました。この講座は、振興会発足当時から行ってきた子ども人形劇や新春寄席など各種事業に加え、一

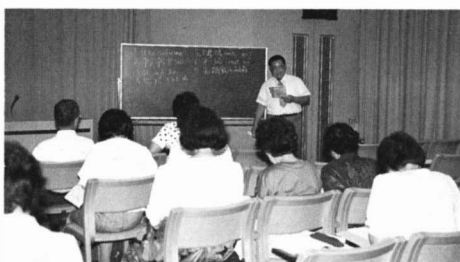
般成人者に生涯学習の一環として、高度な教材から専門的な知識や教養を深めてもらうことなどを目的として開かれました。

二十二人の受講生は、講師の県立大学国際関係学部教授高木桂蔵先生から、前半の五日間は、アジア各国の宗教

生涯学習の窓

や宗教思想から生まれる文化の基本的な考え方を、後半の五日間は、テキストやビデオ教材を使って、やさしい中国語を学びました。前後五日間の連続講義でしたが、受講生の大半が皆出席するほどの好評でした。

振興会では、初めての夏期講座の成果と、今回の受講生からの貴重なご意見を反映して、来年度は新しい内容も加え、更に充実した講座として取り組んでいきたいと思えます。



講義風景

「毎日テレビにかじりついてばかりいる」そんなお友だちに耳よりなお知らせ。星空の下、楽しい映画会が開かれます。松野地区は、八月四日にすでに松野児童館でおこなわれましたが、あいにくの天気でした。

見のがしたお友だち、富士川地区でも開かれるので、ご心配なく。

当日は、「忍者ハットリくん」（忍者絵日記・ふるさと大作戦）を上映するほか、冷たいかき氷のサービスもあります。

日時 八月一八日(木)
午後七時から午後九時まで。

※雨天の場合、一日(金)に延期。

会場 中央公民館玄関前

参加料 五〇円

夜なので、おとうさん、おかあさんと一緒に来ましょう。お楽しみに……



ファミリーキャンプ参加者を募集

参加してみませんか、親子で。夜景が美しい、緑に囲まれた『野田山健康緑地公園金

丸山広場』での富士川町ファミリーキャンプに。昨年度の参加者が便りを下さいました。「家族で野田山に行くのも初めてなら、キャンプをするのも初めて」。少々不安な気持ちで参加したのですが、その楽しかったこと。今では、来年のキャンプを心待ちにしています。

先日、家族と弟夫婦の六人でキャンプを楽しんできました。

親子で楽しめ、絆も深められ、こんなにもすばらしい余暇利用のきっかけを作っています。」

再認識できます。◆子供と子供、家族と家族のよい社交場です。多数ご参加下さい。

期日 八月二十日(土) 二十一日(日)

定員 三十家族
参加費 一、五〇〇円

（花火代五〇〇円含む）

※申し込み方法など詳しいことは、教育委員会までお問い合わせください。

☎八一一一一一

新鮮な空気胸いっぱい

旭町ラジオ体操会

旭町ラジオ体操会（斉藤虎毅会長）は、地域のふれあいと健康づくりを目的に、今年三月から毎朝第一中学校のグラウンドで、ラジオ体操会を



朝のあいさつは体操から

開いています。最初は数名だった参加者も今では六十名となり、早朝六時三十分（雨天の日を除く）から、朝の新鮮な空気を胸いっぱい吸い込み、目の前に広がる富士山を元気に体操作っています。

グループ紹介

参加している皆さんから、知らない人、いになれ顔合せの場となっている「早起きが習慣となり、体操を一日も欠かせない」との声もあり、なかなか好評です。しかし、誰でも自由に参加できるにもかかわらず、参

陶芸グループ『峰』

加者の大半は五十代から六十代、若い人や子供達の積極的な参加を呼びかけています。皆さんの地区でも、健康づくりと親睦をかねて、ラジオ体操会を開いてはいかがですか。斉藤会長によれば「早起きは三文の得」とのこと……

私たちグループの会員は現在十二名です。公民館での陶芸教室をきっかけに集まった仲間たちは、静かな夜の公民館で、お互いに教え合いながら、粘土をこねる楽しさと、湯のみなどの形を造るむずかしさ、緊張感を味わっています。

陶芸には、ねん土で形を造ることだけではなく、乾燥させた作品に「ゆう薬」をかけ焼きあげる楽しさもあります。が、今は、自分たちの手で出来ないのが残念です。（宮沢先生のお世話になっています。）将来は、自分たちの手で大きな作品を作り、窯で焼きあげ、そして、展示会をやってみたいと思っています。



ソコはそうして作るの、ワカッタ

図書館だよ

この夏、あなたも中央公民館図書室を利用してみませんか。ふだん、遠いから、時間がないからということを利用してできない方にとって、夏休みは良い機会です。

新刊本、子ども達の宿題や自由研究の手引きになる本、感想文のための課題図書やせいせん図書などを用意してあります。

○開館時間 午前九時～午後五時

○貸出し 三冊、二週間
・休館日 月曜日・第三日曜日

☆☆☆☆☆☆

県立中央図書館の本が図書室を経由して、個人へ貸出しできるようにしました。貸出期間は二週間、三冊までです。貸出方法等くわしいことは図書室（☎八一一二三三）までお問い合わせください。

8月~9月の予定

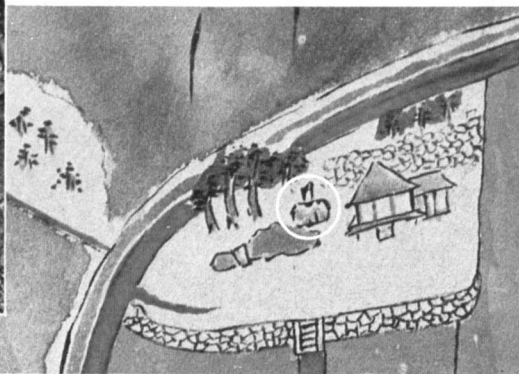
- 8月
 - 13(土)~16(火) 一中・二中ブルー般開放
 - 17(水)~19(金) ユースリーダー研修会 (焼津青少年の家)
 - 19(金) 少年の主張県大会
 - 20(土)~21(日) ファミリーキャンプ(金丸山)
 - 21(日) 町民剣道大会
 - 町父親ソフトボール大会
 - 一中・二中ブルー般開放
 - 25(木) 自然とのつきあい方教室
 - 27(土) ふるさと教室・星の観察(二小)
- 9月
 - 1(木) 防災の日
 - 3(土) ふるさと教室・星の観察(一小)
 - 4(日) 郡婦人バレーボール大会
 - 町民軟式テニス大会
 - 各区対抗町民卓球大会
 - 6(火) 敬老会
 - 10(土) 文学講座(中央公民館)
 - 11(日) ふるさと教室・和紙作り(二小)
 - 郡父親ソフトボール大会
 - 松千代保育園運動会
 - 13(火) 郡小・中生理科研究発表会
 - お母さんの勉強室
 - 15(木) 北松野保育園運動会



岩淵村絵図から

芭蕉の句碑が 大きな岩の上に

今月号から、江戸時代に描かれた絵図と現在の町との比較を試みることにします。まず今月は「芭蕉の句碑」



今も静かに立っている句碑（写真1）

江戸時代の絵図に句碑の姿が（写真2）

（写真1）について話してみよう。この六角柱の句碑は、岩淵吉津区の吉野観音堂西側にあります。句碑には、正面に芭蕉の句と左右の面に乙児・白盆の句が、次のように刻まれています。

風になびくその富士川の螢
かな 乙児
霧しぐれ富士を見ぬ日ぞ面
白き はせを
奥の斗のふじを隠して時雨
かな 白盆

芭蕉の句は、貞享元年（一六八四）箱根の関所を越えるとき詠んだもので「甲子吟行」に載っています。また乙児の句は「六花庵往来集」（明和五年、一七六六）にあり、白盆の句もこの頃に詠まれたものと考えられます。ですから、この句碑も、乙児、白盆らが師匠の句を入れ、当時、盛んに句会を催していた吉津の芳野山光雲寺（現在廃寺）に建立されたものといわれていますが、事実はどうでしょうか。

岩淵村絵図（写真2）の光雲寺境内をみると、この句碑がどっしりと建っています。

健康だより（保健婦から）

① どうして肥満になるのか

何を食べても太らない人、水を飲むだけで太ってしまう人など、いろいろな人がいますが、今回は、肥満について紹介します。肥満というのは、単に体重が多いというだけではありません。体の中に脂肪がつき過ぎた状態をいいます。その原因は色々ありますが、一般的には、「カロリー」の摂り過ぎと運動不足が多いようです。

型にも、脂肪細胞の数が増える「増殖型」と一つ一つの細胞が大きくなる「増大型」とこれらの「混合型」があります。乳幼児期及び思春



おのたちのちがいは？

グループ紹介③

松野児童館人形劇サークル

町内には、一里塚・宇多利・松野の三つの人形劇サークルがあります。このサークルでは人形劇を通して子どもたちに夢を与え、三月に合同の発表会も行っています。そこで桜井裕子さん（清水町）を中心に活動している「松野児童館人形劇サークル」を紹介します。

この人形劇サークルは、昭和五十六年のクリスマス会で、子どもたちに人形劇を見せたのをきっかけにして、昭和五十七年の五月から発足しました。現在、十人の仲間で、児童館まつりや七歳祝いに上演したり、松野地区の保育園にでかけ、子どもたちの目を楽ませています。

人形は手づくりのオリジナル。紙・スポンジ・スチロールなどを使って、みんなでおしゃべりしながら、楽しく作ります。しかし昼間、仕事を持っている人も多いので、夜集まって作業をすることもあり、一年間に一つの人形劇ができあがります。代表作には、一番最初に作られた野ネズミが主人公の「グリとグラ」と2匹のカエルが、台本なしで掛け合いをする「ケロちゃん、ケロ二郎」があります。演出についても、子どもた

人形劇を通して友だちの輪が広がります。



富士川短歌会（天野徳二先生選）七月詠草

旅の誘ひもなべて断り病む姑の
看取に春秋過して悔ひず
時き置きし胡瓜みづみづしく実り
退院の膳に添へられてあり
武蔵野の浅き面影残しあて
子の住む町の駅に下り立つ
間伐に木洩れ日増しし望に
竹の落葉のかきりなく舞ふ
われの身を支へてくる人と共に
彫刻を賞てつつ森を歩きぬ
濃き緑に誘はれ入り来し奥嵯峨野
夏鶯の牙へて聞ゆる
笑ひつつ寄り来る曾孫を手の利かず
抱きてやれぬは悲しかりけり
風化して目鼻おぼろの石仏に
古人の祈りを思ふ
ひなびたる茶屋に商ふ寄木細工
夫と捕いの箸を買いたり
響に彫りし石の仏はまなこ閉じ
鳥のさえずりに聞き入る如し
梅雨の間を一人急ぎて田草とる
われに人等は声かけくるる
支え来し夫の命と思ひしが
吾が支えられしを夫逝きてしる
亡き妻の作りてゆきしばらの木に
赤々として花咲きにけり
梅雨明けを思わす一日降り来し
居間に七夕飾りてありき
糞より雀飛び立ち又一羽
後追いてゆく一瞬の間に
農薬も使はず育てし地這いきゅうり
朝みづみづしきを三つもぎたり

宮町	萩野 敏音
上町	水口 大礼
南町一	佐野 節子
南町一	上野みつ子
四十九	辻 すみじ
新町	深沢千代子
本通一	望月 録
東町一	宮崎 祥子
相生町	川口 久代
本通一	清 芳枝
宮町	若月 幸江
宮町	池田 てい
川坂	若月 一郎
旭町	吉田 令子
四十九	村山 越子
小池	佐藤 ちよ

7月の交通事故

人身事故	4件(6)	合計	10件(12)
物損事故	6件(6)		
富士川身延線	2件(5)		
国道一号線	6件(4)		
町道	2件(3)		
県道	0件(0)		
その他	0件(0)		

()は昨年

戸籍の窓

S・63・6・15〜7・14届出分
おめでた(敬称略)

区名	氏名	保護者	続柄
小	山 常盤悠夏	勝彦	長女
相	生町 芦川 涉	智	長男
上	町 植松美里	尚人	長女
吉	津 望月宏幸	良和	長男
本	通四 荻野典子	嘉久	長女
幸	町 山口茉佑	政己	長女
南	町一 木伏 悠	政雄	三男
八	幡町 小林直也	幹男	二男
八	幡町 岩切 健	勝	長男

一里塚



人には、自分本位の考え方

をして、他人の気持ちをつい忘れてしまいやすいという欠点があります。

私も、その時は相手の気持ちを本当にわかっていたつもりだったのが、自分が同じ立場に立たされた時、ほとんど理解していなかったことに気づき、情けなく、反省させられた経験があります。

他人の気持ちを思いやる心は、人によって異なるでしょうが、生まれもって、他人の悲しみや苦しみや喜びを共有できるような人は、極めて少ないと思います。それでも、どんな状況にあっても、相手を理解しようとする努力は必要だと思えます。勿論、完全には言わないけれど、自分の立場だけの受け答えではな

く、真剣に相手のことを考え、対応することが大切だと思います。それが、たとえ相手に対してキツイ答えであっても、無責任なものでなく、相手を思いやった言葉であれば、納得してくれると思います。

私もこれから、相手に対して思いやりの気持ちを持って行動していきます。

(望月理絵)

町への寄付金

(敬称略)

S・63・6・24〜7・19

社会福祉事業へ

一万円 小林正美(南町二)
十万円 滝 成人(舟山町)

おわび

七月号の春の叙勲(望月好ゆきさん)の欄で、「連続五期二十年にわたり、議員として活躍し」を「連続五期二十五年にわたり、議長として活躍し」と誤記し掲載しました。深くおわびし訂正させていただきます。

お母さんの知恵袋

子どもの病気

子どもは毎日、著しく成長しています。ですから、栄養・睡眠・運動などについて、いつも気にとめておきましょう。子どもは熱を出す水分が奪われるので、湯ざまし・番茶・ジュースなどを頻繁に与え、ポカリスエットも体液と等しい成分なので、いいそうです。食欲がないときは、ヨーグルト・アイスクリームなどの食べ易いものをあげましょう。

また、子どもの病気は治るのも早い、重症になるのも早いと言われています。子どもが病気になる時、発見するのはお母さんです。早期発見のために、お母さんは優れた目で、子どもを観察しましょう。

(婦人会 久松)

星の子 204 八幡利雄

